



冬のボーナスカットを許さないぞ！シリーズ①⑥

年末手当超低額回答に対し 再申し入れ3.5ヶ月

会社は昨日（11日）の団体交渉で、年末手当について2.2ヶ月という超低額な回答を行いました。本部は、猛抗議を行い、持ち帰り検討に値すらしらないとし、その場で2020年度年末手当の支給に関する再申し入れ（『申第19号』）を提出しました。

全社員の皆さん、こんな回答を許せますか？ 職場から怒りの声をあげていきましょう。

- ★役員報酬10%カットに対し、社員は27%カット。社員を蔑ろにして、役員らはぬくぬくとしている。
- ★リニア建設に9兆円もの大金をかける金はあるとしても、わずかな人件費でしかない社員のボーナスを出す金はないのか。だったら、リニア建設を中止せよ！
- ★「健全経営」と豪語するなら、ボーナスを減額するな！

『申第19号』 今回の年末手当の回答を撤回し、JR東海労の要求通り3.5ヶ月分の年末手当、及び、専任社員にはさらに年末手当とは別に50,000円を支給すること。